



人権教育の公開授業（教職員対象）を実施しました

6月22日（水）の5時間目、合志市人権教育推進協議会学校教育部会の人権教育公開授業研究会が本校で実施されました。本年度のこの公開授業は、本校、合志小学校、西合志南中学校の市内3校での実施でした。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から市内小中学校から2名参加という制限を設けての公開授業・研究会となりました。

本年度は、「差別の現実に深く学び、くらしを高め、豊かな未来を保障する人権教育を創造しよう」というテーマのもと児童の実態を踏まえ、児童の人権感覚を高揚させるためのよりよき手立てを全職員で考え、取り組みました。

本校では2年3組、4年3組、6年3組で授業を公開しました。2年3組は「ぼくのランドセル」、4年3組は「わたし」、6年3組は「あなたたちに伝えたいこと～ハンセン病回復者の方の話～」を教材・題材として人権について考え、意見交換等を行いました。

本校でも部落差別問題をはじめあらゆる人権問題の解消に向け、「差別をしない」、「差別をなくす」ため、人権学習や日常での指導、各教科等での教育実践をすすめています。ご家庭でも人権問題についてお話をさせていただく機会をぜひついただければと思います。



『合志市ふるさとカルタ』をいただきました

合志市歴史資料館（隅倉雄一館長）において、2年間かけて『合志市ふるさとカルタ』が製作され、本年2月に完成をしています。そのカルタを西南小にもいただきました。この『合志市ふるさとカルタ』の編集にあたっては、本市須屋在中で、以前本校の学校評議員もしていたいていました野口チカ子様の協力を得られています。

西南小の子どもたちが「ふるさと合志を愛し、ふるさと合志を慈しむようになるためのきっかけ作りの一つとなるよう」に活用していきたいと思えます。まずは、カルタ遊びや学級カルタ大会、学年カルタ大会などが本年度、実施できればと考えています。

なお、7月14日（木）13時から本校の校長室にて、「合志市ふるさとカルタ贈呈式」が行われ、本校児童の代表に贈呈していただくことになっています。



5年生集団宿泊教室を実施します

7月11日（月）～12日（火）【5年1組・3組】、7月12日（火）～13日（水）【5年2組・4組】、菊池少年の家にて、集団宿泊教室を実施します。新型コロナウイルス感染拡大防止対策と熱中症防止対策をしながら実施をします。